

# 7つのテーマによる 都道府県の魅力

## 「じゃらん宿泊旅行調査2010」から

リクルートは先ごろ、「じゃらん宿泊旅行調査2010」を発表した（既報）。その中に「テーマ別・都道府県別魅力度ランキング」があるが、ここではその詳細を掲載する。

### 四国勢が「食」の頂点奪還 沖縄県は全項目3位以内

#### ■地元ならではのおいしい食べ物が多かった

1位：高知県、2位：香川県、3位：沖縄県

高知県は「カツオ」、香川県は「讃岐うどん」の圧倒的支持で四国勢が上位を奪還。3位沖縄県は「沖縄そば」「ゴーヤチャンプル」など豊富な郷土料理で3位に。

全国的な傾向として、刺身・魚介類一般・カニ・ウニ・エビなど、地元でとれる新鮮な海の幸、ブランド牛肉が各地で挙げられている。また「そば」「ラーメン」「うどん」などご当地麺も多く挙げられている。宿の外で食べる昼食の満足度を上げる施策も重要であることがうかがえる。

(単位：%)

2010順位		2009順位	
全体平均	56.0	全体平均	54.1
1位 高知県	80.8	1位 沖縄県	72.0
2位 香川県	74.6	2位 高知県	71.5
3位 沖縄県	71.2	3位 香川県	70.8
4位 北海道	70.6	4位 鹿児島県	69.9
5位 山形県	70.4	5位 北海道	69.8
6位 長崎県	69.6	6位 福井県	69.2
7位 宮城県	68.7	7位 宮城県	68.2
8位 鹿児島県	68.6	8位 山形県	67.6
9位 富山県	67.9	9位 長崎県	67.4
10位 福井県	67.6	10位 青森県	66.5

#### ■魅力のある特産品や土産物が多かった

1位：沖縄県、2位：京都府、3位：高知県

黒糖や紅芋など独特の食材が強い沖縄県が1位。次いで、漬物や抹茶など定番商品が強い京都府が続く。3位の高知県は、海産物と柑橘類の加工品が強い。

第1位となった沖縄県では紅芋、雪塩、黒糖等、独特の特産品を生かした商品「琉球ガラス」などが並ぶ。第2位の京都府では「漬物」「八ツ橋」など定番商品が根強い人気。高知県は「カツオ」、柚子ほか柑橘類だけでなく「坂本竜馬グッズ」などブームに乗った商品も人気。

(単位：%)

2010順位		2009順位	
全体平均	44.9	全体平均	41.6
1位 沖縄県	67.7	1位 沖縄県	68.9
2位 京都府	65.7	2位 鹿児島県	59.9
3位 高知県	61.0	3位 京都府	59.6
4位 北海道	59.9	4位 高知県	58.9
5位 鹿児島県	59.8	5位 長崎県	57.0
6位 長崎県	58.1	6位 北海道	56.1
7位 香川県	56.7	7位 青森県	53.1
8位 山形県	53.2	8位 宮崎県	52.2
9位 宮崎県	52.8	9位 石川県	50.7
10位 宮城県	51.8	10位 宮城県	49.9
10位 石川県	51.8		

#### ■魅力的な宿泊施設が多かった

1位：沖縄県、2位：大分県、3位：熊本県

沖縄県は、青い海が見えるリゾートホテルが人気。今回は大分県、熊本県が、前年度2位の千葉県を抑えてランクアップ。良質な温泉が支持されていた。

上位にランクインしている都道府県は、宿泊施設の固有名詞よりエリア名や温泉地名自体が挙げられており、エリア全体のブランドが高いことがうかがえる。一方、リピーターが多いエリアに関しては、老舗宿の固有名称が強い傾向にある。

(単位：%)

2010順位		2009順位	
全体平均	39.4	全体平均	36.6
1位 沖縄県	58.4	1位 沖縄県	55.6
2位 大分県	54.6	2位 千葉県	51.5
3位 熊本県	50.6	3位 大分県	49.7
4位 千葉県	49.6	4位 熊本県	45.3
5位 鹿児島県	47.6	5位 長崎県	44.0
6位 神奈川県	45.6	6位 石川県	43.1
7位 長崎県	45.4	7位 北海道	41.9
8位 北海道	45.1	8位 鹿児島県	41.4
9位 群馬県	44.8	9位 神奈川県	41.2
10位 山形県	44.3	10位 和歌山県	40.5

#### ■地元の人のホスピタリティを感じた

1位：沖縄県、2位：鹿児島県、3位：岩手県

5年連続1位の沖縄県、4年連続2位の鹿児島県が上位。岩手県は前年の18位から3位に大きくランクアップ。

前年度と同じく第1位の沖縄県が、第2位以下を14ポイント以上離す結果となった。全体的な傾向として重視されていたのは宿泊施設、交通機関、観光施設だけでなく、散策中に触れ合う飲食店やスーパー、ガソリンスタンド、一般人との交流も挙げられていた。

(単位：%)

2010順位		2009順位	
全体平均	23.4	全体平均	25.5
1位 沖縄県	51.7	1位 沖縄県	56.4
2位 鹿児島県	36.9	2位 鹿児島県	40.6
3位 岩手県	33.1	3位 秋田県	37.9
4位 山形県	32.4	4位 高知県	35.3
5位 高知県	32.3	5位 宮崎県	34.6
6位 京都府	31.6	6位 京都府	31.6
7位 青森県	31.1	7位 青森県	31.5
8位 秋田県	30.5	8位 熊本県	31.5
9位 熊本県	30.0	9位 新潟県	30.9
10位 宮崎県	29.6	10位 奈良県	30.8

#### ■子供が楽しめるスポットや施設が多かった

1位：千葉県、2位：沖縄県、3位：和歌山県

断トツの1位は千葉県。次いで「沖縄美ら海水族館」が人気の沖縄県。和歌山県は「アドベンチャーワールド」や「サファリパーク」で支持率アップ。

全国的に、テーマパークと並んで、水族館・動物園、自然体験ができる施設などの支持が高まっている様子がみられる。前年度15位だった大分県はサファリパーク、テーマパーク、地獄めぐりなどが挙げられて7位に。前年27位だった岩手県も8位に躍進。牧場や「けんじワールド」などが挙げられていた。

(単位：%)

2010順位		2009順位	
全体平均	22.2	全体平均	21.4
1位 千葉県	61.2	1位 千葉県	64.5
2位 沖縄県	37.8	2位 沖縄県	43.2
3位 和歌山県	37.3	3位 和歌山県	34.9
4位 三重県	36.9	4位 三重県	33.0
5位 栃木県	27.6	5位 大阪府	29.0
5位 大阪府	27.6	6位 栃木県	27.7
7位 大分県	25.5	7位 長崎県	27.0
8位 岩手県	25.3	8位 熊本県	25.0
9位 山梨県	25.0	9位 東京都	24.2
10位 東京都	24.5	10位 山梨県	23.7

#### ■大人が楽しめるスポットや施設が多かった

1位：京都府、2位：沖縄県、3位：千葉県

京都府が前年度3位から浮上し、4年ぶりに第1位奪還。「寺院」「神社仏閣」や「祇園」の人気が高い。全体的に文化を感じられる街歩きが人気の様子。

全体の傾向として多岐にわたるスポットや施設が挙げられている。名所・旧跡や自然園、テーマパーク、美術館、温泉、街歩きしやすいエリアを挙げる回答が目立つ。大分県は、温泉や自然公園が挙げられ、前年度17位から9位にランクアップ。

(単位：%)

2010順位		2009順位	
全体平均	43.0	全体平均	41.3
1位 沖縄県	59.3	1位 沖縄県	59.3
2位 千葉県	59.2	2位 千葉県	58.5
3位 京都府	58.5	4位 奈良県	54.5
4位 奈良県	54.6	5位 東京都	50.6
5位 神奈川県	48.6	6位 大阪府	47.8
7位 大阪府	48.5	7位 神奈川県	47.3
8位 福岡県	48.4	8位 福岡県	45.7
9位 大分県	46.6	9位 長崎県	44.3
10位 三重県	45.9	10位 三重県	43.7

調査データ